

令和元年度

教育委員会活動の点検及び評価報告書

令和2年11月

京丹後市教育委員会

平成19年6月に、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の一部が改正され、各教育委員会においては、毎年、教育行政事務の管理及び執行状況について点検・評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに、公表することが規定されました。

本報告書は、効果的な教育行政の推進に資するとともに、市民への説明責任を果たしていくために、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第二十六条の規定に基づき、令和元年度の教育委員会の点検及び評価を行い、教育に関する学識経験者の意見を付して報告するものです。

○地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抜粋）

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第二十六条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第一項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第四項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

京丹後市教育委員会委員名簿（令和元年度末現在）

職名	氏名
教育長	吉岡喜代和
教育長職務代理者	野木三司
委員	久下多賀子
委員	田村浩章
委員	安達京子

# 目 次

○自己点検・評価について

○教育に関する学識経験者の意見

I 教育委員会の活動状況	
1. 教育委員会の開催状況	1
2. 教育委員会委員の主な活動	6
II 施策評価・進捗管理調書	
【重点目標1】就学前の子どもの教育・保育環境を充実します	9
① 就学前教育の環境の整備	
② 保幼小の連携強化	
【重点目標2】確かな学力・生き抜く力を育みます	18
① 小中一貫教育の推進	
② 学校園、家庭、地域の協働による教育力の向上	
③ 確かな学力の育成	
④ 社会を生き抜く力の育成	
【重点目標3】子どもを健やかに育む教育環境を充実します	31
① 子どもの安全・安心の確保	
② 学校施設環境等の整備充実	
③ 個に応じた支援体制の充実	
④ ボランティアによる学習支援の推進	
【重点目標4】豊かな人間性・社会性を育みます	51
① 人を思いやり、尊重する社会性の育成	
② 生徒指導体制、教育相談体制の充実	
③ 家庭・地域の教育力の向上	
④ 芸術文化を通じた豊かな感性、情緒の育成	
【重点目標5】生涯にわたる豊かな学びを支援します	63
① 生涯学習体制づくり	
② 人権教育の推進	
③ 文化芸術活動の推進	
④ 社会教育施設の整備充実	
【重点目標6】歴史文化を活用し、郷土への愛着と誇りを育みます	79
① 豊かな歴史文化等を学習する機会の充実	
② 文化財の保護と活用	
③ 資料館施設の整備充実	
【重点目標7】たくましく健やかな体づくりと生涯スポーツを推進します	87
① 健康な体づくり	
② 地域スポーツ活動の推進	
③ 競技力の向上	
④ 社会体育施設の整備充実	
III 学校評価自己評価	
学園毎評価・学校評価自己評価	
1. 学園小中一貫、こども園、学校評価自己評価報告一覧	99
2. 学園小中一貫教育報告書	102
3. 学校評価自己評価報告（こども園、小・中学校）	126

## 令和元年度の教育活動を振り返って

令和元年度の教育行政は、京丹後市教育振興計画の基本理念に基づき、京丹後市が目指す教育「心豊かにたくましく 幸福な未来を切り拓く力を育む教育」「ふるさとへの愛着と誇りを持ち 新しい価値を創り出す力を育む教育」の実現に向け、さまざまな教育施策を推進してきました。

令和2年3月には新型コロナウイルス感染症対策のため、学校の一斉臨時休業や行事などの延期や中止を余儀なくされましたが、行事の規模縮小など感染対策に努めながら教育活動を進めました。

平成28年度より全市展開となりました京丹後市の最も大きな教育振興策である「小中一貫教育」では、「京丹後市の学校教育改革構想」に基づき、6つの学園が共有し、特色を生かしながら小中連携、小小連携、保幼小連携の取組みを実践し、子どもたちの育ちと指導の一貫性を目指す教育活動に取り組みました。今年度は、子ども園、保育所と小学校のスムーズな接続に向けて、保幼小接続カリキュラムに基づく合同保育・授業の研究の一端を公開し、京丹後市内外へ紹介することにより、本市小中一貫教育の一層の取組み強化の機運醸成へと繋げることができました。令和2年度からは、「保幼小中一貫教育」と名称を変更し、より明確に10年間を意識した取組みにするとともに、新学習指導要領の実施に向けた「保幼小中一貫教育モデルカリキュラム(第3版)」を発行し、保幼小中の一貫した指導の推進を目指します。

子育て支援関係では、第2次京丹後市保育所再編等推進計画に基づき、保育所等の再編を実施し、幼保連携型認定子ども園の運営を行っています。また、放課後児童クラブは継続して10か所開設し、子どもたちの安全・安心な放課後の健全な育成に取り組むとともに、市内8か所に設置している子育て支援センターでは、子育て相談・交流・ふれあいの場として、身近な地域で子育て支援を実施している一方、網野地域子育て支援センターでは、旧保育所を活用し、登録者のクラス分けをすることなく自由に利用できる環境整備を推進しています。

学校教育関係では、学校再配置の取組みとして、平成31年4月に「丹後小学校」の開校により小・中学校の再配置がすべて完了しました。また、語学力の向上及び国際的視野を持った人材の育成を目的に、平成28年度から取り組んでいる「中学生海外派遣事業」は、前年度に引き続き、派遣生徒15人を選出して現地研修に向けて事

前研修に取り組みましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、直前に事業中止となりました。学習環境の整備では、生活・衛生・環境面の向上を図るためトイレの洋式化工事設計業務に着手し、計画的に改修を実施するとともに、小学3年生から中学3年生教室へ順次導入してきた電子黒板・指導用タブレット型パソコンの運用を開始しました。今後も文部科学省が進めるGIGAスクール構想の実現に向けたICT環境の整備を着実に実施することとしています。

社会教育関係では、3か年事業の2年目として「京都府アーティスト・イン・レジデンス事業」に取り組み、市内の自然・歴史・文化の資源を活用して制作した現代アートの作品展を開催し、文化芸術を活かしたまちづくりにつながっていくことを期待します。また、丹後地域公民館施設の耐震工事に向けた設計業務に着手し、改修に向け事業実施しました。社会体育関係では、新型コロナウイルス感染症の影響により、2020年東京オリンピック・パラリンピックが延期になりましたが、ホストタウン事業や「ワールドマスターズゲームズ2021関西」の関連事業を推進したほか、スポーツ競技力の向上や大規模なスポーツ大会誘致によるさまざまな効果を目指すため、峰山途中ヶ丘公園陸上競技場の日本陸連第3種公認に向けたリニューアル事業に着手しました。今後も引き続き「第2次京丹後市スポーツ推進計画」の基本理念である「市民が楽しみともにつくる スポーツのまち」の実現に向け多面的なスポーツ施策の展開を図ることとしています。

文化財保護関係では、網野銚子山古墳の整備に向け、市史跡整備検討委員会及び文化庁等の指導を受け、実施設計及び工事を実施しました。また普及啓発関係では、資料館での企画展示の開催のほか、市ケーブルテレビの活用など多彩な方法で事業を展開し、郷土の歴史や文化遺産に対する住民の関心を高める取組みを積極的に行うことができました。

このように、令和元年度は、保幼小中一貫教育の推進、子どもの放課後対策や子育て支援、学校再配置の取組み、国際交流事業の推進、学習環境の整備、スポーツ振興の推進、網野銚子山古墳の整備など本市の懸案となっている課題の解消に向けてさらなる取組みを進めてきました。「平成」から新元号「令和」の時代となり、今年度中間見直しをしました本市教育振興計画の「京丹後市が目指す教育」の達成に向け、さまざまな教育活動を市民との協働の中で推進していきます。

令和2年11月

京丹後市教育委員会

## 教育に関する学識経験者の意見

- 1 外部評価者 職名 玉川大学教育学部 教授  
氏名 寺本 潔  
令和2年10月19日（評価を行った日）

### 2 序論

京丹後市『令和元年度 教育委員会活動の点検及び評価報告書』（183頁）を拝読し、委員会の開催状況や7つの重点目標、学校評価自己評価などに関して点検した。教育委員会会議は毎月1回の定例会のほか臨時会を併せて合計21回開催され、丁寧な審議が行われている。施策の進捗状況の評価では「○」評価が多いが、重点目標5の生涯学習に関する施策の中で、高齢者大学参加者数の横ばいや図書館利用者の伸びの鈍化も見られ、「▲」の評価が付いている。また、重点目標6の歴史文化や文化財保護と活用等の関しては、文化財事業への参加者数と資料館・文化館入館者数がH25年度と比較していずれも減少しており、一般には高齢者増に比例してそれらの数は増加しがちなのに反し減少している点が危惧される。高齢者も時代とともにニーズが変化しており、企画等に工夫が一層求められると共に若年層の利用者も増やす努力が欠かせない。保育所の再編や認定こども園の運営、保幼小の一貫したカリキュラム策定なども進められており、子育て環境の一層の整備が期待される。自立・協働・創造の理念に立った本市の教育振興計画は、文科省の新学習指導要領にも素早く対応した内容であり、教育環境の整備や実際の授業づくりに一層期待が持てると感じた。

重点目標6にも関わるが、キャリア教育としての「丹後学」の積極的展開や社会科地域学習並びにジオパーク学習は今後の観光振興と持続可能な社会の担い手づくりにも寄与するため、注目できる。地方創生の時代にあって、着地型観光を地元で起こしていく上で、市民自身の歴史文化への関心が高まることは極めて重要だからである。『京丹後市の教育』p13に記されている教育費予算（令和元年度）は、30年度に比べ若干減少しており、ICT機器の整備を進める上ではむしろ増額が必要ではないか。保育環境の充実や保幼小連携、「丹後小学校の開校」、豊かな人間性・社会性の育み、文化・芸術活動、丹後学を介したふるさと意識の醸成、スポーツを軸にした健やかな体づくり等は日本海に面した自治体としてよく取り組んでいる。今後とも、多様なニーズを汲み取ったテーマを課題とし、目標値を定めて取り組まれることを期待したい。

### 3 本論

#### ① 教育委員会会議の開催状況等

前述したように毎月1～2回程度開催され、臨時会も合わせ合計21回の開催に至っている。11月や2月、3月がどうしても開催数が多いため、より審議の効率化を進めることが大事である。各種イベントの後援の承認案件や規則・要綱の一部改正や委員・人事の委嘱、などが案件が目立つが、今後とも報告事項の精選と共に、子育て支援施策や体力・学力向上、文化振興など、より本質的な課題に審議の時間を割くよう努力されることを望みたい。

#### ② 事務事業評価

序論で触れたように、概ね進捗状況は良好である。施策評価・進捗管理調書と附属資料を点検したが、心配される点は見出せなかった。ただ、神奈川県川崎市登戸でのカリタス小学校通学バス停で起きた殺傷事件も起きるなど、「安全な通学支援」はより重要視される必要がある。

事務事業に関しては、よく整理されており特に問題は見出せない。施策評価・進捗管理調書（内部評価結果）に関しても、PLAN, DO, CHECK, ACT方式による書式が統一され、判別しやすい。進捗状況の評価や、各事業ごとの評価・課題欄の記載も○評定が多く、文章による記述も明確で、

把握しやすい。予算の執行率も峰山途中ヶ丘陸上競技場リニューアル事業の執行率がやや低いものの、ほとんどが90%台後半を確保され着実に施策が進められている。なお、オリンピック・パラリンピックホストタウン推進事業は執行率が極端に少ない値であるが、ほとんどが次年度への繰越によるものである。各重点目標に関わる事業の決算額と最終予算額、不用額、執行率が整理され客観的に事業の進捗を把握しようと努力する姿勢が感じられ高く評価できる。また、熊本県では球磨川氾濫による人吉市の甚大な被害もあったことから、京丹後市においても自然災害の防止の取組は重要度を増している。令和2年度から使用の検定教科書では防災内容が充実しているため、合同の避難訓練に加え、地域と連携し主体的・対話的で深い学びにつながる学校防災教育のさらなる充実を求めたい。

### ③ 学校評価

「学校評価自己評価」を点検した。「小中一貫教育の具体的な内容と評価」と「今年度の成果と課題 改善方策」が文章により明確に整理されている点は評価できる。小学校の合同授業や教職員への授業づくりアンケートなど各校で改善に向けて努力されている様子が読み取れる。単に、印象的記述に留まらず、課題や方針が明確に分かるように書かれている。少ない予算を切り詰めながらも教育の向上に向けて京丹後市の教職員全員で努力されている様子が伝わってくる。

### ④ その他教育活動

「第2次京丹後市スポーツ推進計画」（平成30年度から令和9年度）が策定され、「市民が楽しみ、ともにつくるスポーツのまち」づくりが推進されている。ライフステージに応じたスポーツ施策は重要であり、高齢者のいきがい創出にもつながる。東京2020オリンピックが次年度に延期されたが、「スポーツ振興によるまち起こし」は有望である。また、オンライン授業対応などが急務とされ、デジタル教材や電子黒板、タブレットの導入は、児童の学ぶ意欲を高める整備として必要であり、小学校だけでなく中学にもさらなるICT環境の整備を進めてほしい。

「京丹後市中学生海外派遣事業」が注目される。昨年度は、派遣生徒が15人に上り、グローバル社会に対応できる人材育成として力を入れているのが伝わってきた。派遣された生徒たちが、その体験知を経験知に昇華させ、帰国後Zoomなどのオンライン活用で現地校やホストファミリーとつながり続けることが大事である。

## 4 総括

報告書類の書式が統一され、今年度も各種資料は見やすく整理されている。資料「平成31年度学校教育指導の重点 推進上の留意点」には、平成24年に策定された学校教育改革構想が、10年間を見通した小中一貫教育の推進」として着実に実行されつつあることが分かり、心強い。国レベルでも新学習指導要領がコンピテンシー・ベースの能力育成に加え、「社会に開かれた教育課程」とカリキュラム・マネジメントを重要視しており、教職員の力量向上と一層の「開かれた学校づくり」に邁進してほしい。

## 5 総合評価（意見等）

総合評価として、教育委員会活動として適切な事業運営に努めていると高く評価できる。ただ、子育て支援事業計画に関して子育てに不安を感じる親が2割弱と高く、近隣の人とのつきあいも意外に低い回答率である点は気になった。京丹後市は、「海の京都」の一角を占める自治体であり、インバウンドや他県からの来訪が期待される。隣の宮津市には国際的に有名なホテルやグランピング施設も建設されつつあることから、今後地域社会が変貌する可能性がある。教育施策はそうした社会の変化にも敏感になることが大切であろう。

## 教育に関する学識経験者の意見

- 1 外部評価者 職名 京都教育大学大学院連合教職実践研究科 教授  
氏名 竺沙 知章  
令和2年10月21日（評価を行った日）

### 2 序論

令和元年度では、京丹後市教育振興計画の基本理念に基づき、京丹後市が目指す教育「心豊かにたくましく 幸福な未来を切り拓く力を育む教育」「ふるさとへの愛着と誇りを持ち新しい価値を創り出す力を育む教育」の実現に向け、さまざまな教育施策が推進されてきた。京丹後市の将来を見据えた施策が展開されている。

本意見書では、「教育委員会活動の点検及び評価報告書」（以下、「報告書」）を主として分析し、教育委員会会議や総合教育会議の議事録も参照しながら、中長期的な視点から策定されている京丹後市の教育振興計画の基本理念がどのように実現されようとしているか、その視点を中心にして意見を述べていきたい。

### 3 主な施策等の成果と課題

#### （1）教育委員の活動について

教育委員会会議、管内視察、管外視察、研修会など教育委員として必要な活動が活発に適切に展開されていると評価することができる。

教育委員会会議では、重要な議題に関して、活発な意見交換がなされていた。学校評議員や学校運営協議会など地域や家庭と学校運営との関係に関すること、教職員の勤務時間の上限に関する方針や時間外の電話の対応、長期休業中の学校業務の中止など教職員の働き方改革に関わること、教科書採択、教育委員会関係予算など、重要な議題について、多くの委員から質問、意見が出されていて、充実した協議がなされていたと推察できる。

また11月に開催された総合教育会議では、教育振興計画の見直し、いじめの問題が議題となっており、令和元年度において重要な課題について、市長も交えた活発な協議がなされていた。また市長から、新学習指導要領に関する質問もなされ、令和2年度以降の学校教育の課題、展望が議論されていたように思う。総合教育会議での議論の意義が感じられる内容であったと思う。

令和元年度の卒業式は、規模縮小で実施されたことが記録から理解できた。令和2年度も、入学式、卒業式の儀式や様々な行事について、その進め方などが検討されることと思う。教育委員のそうした行事等へのかかわりのあり方について、あらためて考える機会になると思う。

#### （2）重点目標に関する活動について

##### 1）小中一貫教育の推進について

平成28年度より、小中一貫教育が全市展開されることになり、しっかりと定着してきたと評価することができる。子ども未来課が、児童福祉関係の事業を担当しており、保幼小の連携が進めやすく、また小学校、中学校においても、家庭とのかかわりの中で、福祉関係の事業も進める必要性が高まっていることを考えると、教育委員会事務局が児童福祉の一部を所管することは意義が高いと言える。保幼小中一貫教育が一層進んでいくことが期待される。

「報告書」の巻末の各学園・学校園の自己評価書を見ると、小中一貫教育が学園としてしっかりと取り組まれていることがよくわかる。各学園の小中一貫教育の報告書は、いずれも詳細で、具体的であり、成果と課題が明確になっている。また各学校園の自己評価においても、学園の小中一貫教育としての取り組みやその成果と課題が明確に示されており、しっかりと定着していることが伝わってくる。そしてその中で各学校園の特色も表れており、施設分離型の良さが表れているように思う。学園の体制の中で、新学習指導要領の実施に着実に取り組んでいただきたい。



## 2) 国際交流事業について

児童生徒国際交流事業の中学生の海外派遣が、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のために、中止となったことが残念であった。準備をしていた生徒に対してどのようなフォローをしていくか、また令和2年度も新型コロナウイルス感染症の終息が難しいことを考えると、これまで取り組んできたつながりを活かしながら、どのような交流事業を行うことができるか、よく検討していただきたいと思う。

## 3) 教育環境の整備について

令和元年度は、適切に取り組まれたと思うが、新型コロナウイルス感染症への対応を考えると、令和2年度では、学校安全対策事業や児童教職員健康管理事業、生徒教職員健康管理事業の重要性が増すのではないだろうか。年度末に、さまざまな影響が出たことをしっかりと総括し、それを活かしていただきたい。

## 4) 生徒指導体制、教育相談体制の充実について

令和元年度末の新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のための一斉休校が、令和2年度も継続しており、それが、いじめや不登校など生徒指導に関わる事象にどのように影響しているのか、じっくりと観察し、分析することが必要である。児童生徒への精神的な影響は、なかなか表に出てこないことであり、時間をかけて分析していくことが必要であろうと思う。

特に不登校に関しては、増加傾向に歯止めがかかっていない。小学校も中学校も平成30年度よりも出現率が増加しており、計画作成時から減少させるという目標の実現から遠ざかっている。不登校は現象であり、そのことが問題の本質ではない。不登校の要因は、児童生徒により多様であり、一律に捉えられないことから、児童生徒の実態をしっかりと分析し、何が問題なのかを検討することが必要であろう。

昨年度も指摘したことであるが、不登校に関わる記述が、各学園、各学校園の学校自己評価の報告には、あまりなされていないことが気にかかる。軽視されているとは思わないが、学園、学校園全体でしっかりと取り組み、評価書に示していくことが対応策になるように思う。

## (3) 今後の課題について

新型コロナウイルス感染症は、社会のあり方、学校教育のあり方を大きく変えるものと言える。新学習指導要領の実施、そして教職員の働き方改革も、これまでの取り組みも継続させながら、新たな課題として取り組むことも必要であると思う。コミュニティスクールの仕組みも活かしながら、各学園で小中一貫教育として新たな課題に取り組んでいっていただきたい。

## 4 総括

教育振興計画に基づき、課題も散見されるが、それらについても的確に捉え、その改善に向けた取り組みがなされている。教育委員会のリーダーシップの下で、各学校の取り組みが確実に推進され、成果が現れていると言える。点検及び評価が適切になされ、京丹後市全体の活動の状況がきちんと整理されている。各学園、各学校園の自己評価も丁寧にできている。

## 5 総合評価

全体としては、適切な取り組み、そして点検評価がなされていると言えるが、不登校の問題に対して、それをどのような問題として捉え、どのように取り組んでいくのか、点検評価の中で、じっくりと検討していくべき課題であると思う。出現率でその実態は捉えられているが、それはあくまで顕在化した現象である。どこに課題があるか、おそらく複雑な要因が考えられることから、単純に原因を探索するのではなく、複眼的に、時間をかけて考えていくべき課題であるように思う。出現率の増加に歯止めがかからないことを重く受け止め、取り組んでいただきたい。そしてそのことを点検評価において分析し、報告書に示していただきたい。そのことを課題として指摘しておきたい。

## I 教育委員会の活動状況

# I 教育委員会の活動状況

## 1. 教育委員会の開催状況（平成31年4月～令和2年3月）

教育委員会議は、毎月1回「定例会」を、また必要に応じて「臨時会」を開催し、令和元年度は合計21回開催しました。

- (1) 教育委員会定例会・・・ 12回
- (2) 教育委員会臨時会・・・ 9回

### ○令和元年度 教育委員会審議案件等一覧

年月日	会議名	議案番号	議案件名
H31. 4. 5	4月定例会	27	京丹後市社会教育指導員の解嘱について
		28	京丹後市スポーツ推進審議会委員の解嘱及び委嘱について
		29	京丹後市図書館協議会委員の解任について
		30	京丹後市文化財保護審議会委員の解嘱及び委嘱について
		31	3 on 3 バスケットボール交流体験会の開催に係る後援について
		32	丹後から能楽師プロジェクト～イチから教わる仕舞・謡入門（初級編）～の開催に係る後援について
		33	「海をわたったコウノトリの大冒険 げんきくん物語」読書感想文コンクールの開催に係る後援について
		報告1号	京丹後市スクールガード・リーダーの委嘱について
		報告2号	京丹後市立学校医・学校歯科医・学校薬剤師の委嘱について
		報告3号	京丹後市立こども園・保育所内科医、歯科医及び薬剤師の委嘱について
		34	京丹後市図書館協議会委員の任命について
35	一般社団法人京丹後青年会議所2019年度5月事業（アートIN京丹後）の開催に係る後援について		
R1. 5. 7	5月定例会	36	行政財産の用途廃止について
		37	京丹後市スポーツ推進審議会委員の委嘱について
		38	子育てサロン講演会（5月）の開催に係る後援について
		39	子育てサロン講演会（7月）の開催に係る後援について
		報告4号	京丹後市立学校評議員の委嘱について
		報告5号	京丹後市社会教育委員の委嘱について
40	京丹後市図書館協議会委員の解任及び任命について		
R1. 5. 28	5月臨時会	41	京丹後市立学校体育施設等の利用等に関する条例の一部改正について
		42	京丹後市公民館条例の一部改正について
		43	京丹後市いさなご工房条例の一部改正について

年月日	会議名	議案番号	議案件名
R1. 5. 28	5月臨時会	44	京丹後市マスターズビレッジ条例の一部改正について
		45	京丹後市社会体育施設条例の一部改正について
		46	京丹後市アグリセンター大宮条例の一部改正について
		47	京丹後市峰山林業総合センター条例の一部改正について
		48	京丹後市琴引浜鳴き砂文化館条例の一部改正について
		49	京丹後市立資料館条例の一部改正について
		50	京丹後市スポーツのまちづくり推進本部設置規程の一部改正について
		報告6号	京丹後市スポーツ推進審議会委員の委嘱について
R1. 6. 5	6月定例会	51	京丹後市史跡整備検討委員会委員の委嘱について
		52	2019ワールドマスターズゲームズ2021関西プレ大会兼2019JCFスタンドアップパドルボード海外派遣選手選考会の開催に係る共催について
		53	令和元年度京丹後市文化協会各地域文化祭の開催に係る共催について
		54	地震火山こどもサマースクールの開催に係る共催について
		報告7号	京丹後市教育支援委員会委員の委嘱について
		報告8号	京丹後市学校給食献立作成委員会委員の委嘱について
		55	京丹後市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について
R1. 7. 2	7月定例会		教育長職務代理者の指名について
		56	京丹後市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業保育料徴収条例施行規則の一部改正について
		57	京丹後市立図書館条例施行規則の一部改正について
		58	「事故のない・安全で楽しい登山をめざして」講演会の開催に係る後援について
		59	第62回京都府公民館大会の開催に係る後援について
		報告9号	京丹後市小中一貫教育研究推進協議会委員の委嘱について
		報告10号	京丹後市教育振興計画進捗管理について
R1. 7. 24	7月臨時会	60	京丹後市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例等の一部改正について
		61	京丹後市公民館条例の一部改正について
		報告11号	令和元年度峰山途中ヶ丘公園陸上競技場改修工事請負契約の締結について
R1. 8. 2	8月定例会	62	音楽会「ありがとう♡つながりコンサート」の開催に係る後援について
		報告12号	公益財団法人京都府丹後文化事業団の経営状況について
R1. 8. 20	8月臨時会	63	専決処分の承認について(令和元年度子育て講演会・人形劇おやこ劇場の開催に係る後援について)
		64	京丹後市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について

年月日	会議名	議案番号	議案件名
R1. 8. 20	8月臨時会	65	京丹後市子どものための保育給付を受ける資格等の基準を定める条例の一部改正について
		66	欠番
		67	欠番
		68	京丹後市子どものための保育給付を受ける資格等の基準を定める条例施行規則の一部改正について
		69	京丹後市私立保育所保育料徴収規則の一部改正について
		70	京丹後市立幼保連携型認定こども園条例施行規則の一部改正について
		71	欠番
		72	京丹後市立保育所及び認定こども園延長保育事業実施要綱の一部改正について
		73	京丹後市特定教育・保育における実費徴収に係る補足給付費支給要綱の一部改正について
		74	京丹後市私立幼稚園就園奨励費補助金交付要綱の廃止について
75	令和元年度京都府小学校教育研究会外国語教育研究大会の開催に係る後援について		
R1. 8. 27	8月臨時会	76	令和2年度使用京丹後市立小学校教科用図書の採択について
		77	令和2年度使用京丹後市立中学校教科用図書の採択について
		78	京丹後市公民館条例及び京丹後市立資料館条例の一部改正について
R1. 9. 3	9月定例会	79	京丹後市子育てのための施設等利用給付の認定等及び施設等利用費の支給に関する規則の制定について
		80	京丹後市特定教育・保育施設、特定地域型保育事業者及び特定子ども・子育て支援施設等の確認等に関する規則の制定について
		81	京丹後市商工会青年部次世代育成事業「自然体験”竹で遊ぼう”～竹でごはんをたけ（竹？）～」の開催に係る後援について
		報告13号	市立学校の教育職員の勤務時間の上限に関する方針について
R1. 10. 2	10月定例会	82	京丹後市子ども教室活動補助金交付要綱の一部改正について
		83	京丹後市子育て支援センター事業実施要綱の一部改正について
		84	京丹後市放課後子ども教室推進事業実施要綱の一部改正について
		85	京丹後市立学校勤務府費負担教職員等ストレスチェック実施規程の一部改正について
		86	京丹後市特定教育・保育における実費徴収に係る補足給付費支給要綱の全部改正について
		87	第54回全国学童保育研究集会in京都の開催に係る後援について
		報告14号	京丹後市教育振興計画策定委員会委員の委嘱について
R1. 11. 6	11月定例会	88	京丹後市教育振興計画の見直しについて
		89	平成30年度教育委員会活動の点検及び評価報告書について
		90	手と手につながる・広がる笑顔「みんなでつくる夢のステージ」の開催に係る後援について
R1. 11. 14	11月臨時会	91	第2期京丹後市子ども・子育て支援事業計画の策定について

年月日	会議名	議案番号	議案件名
R1. 11. 14	11月臨時会	92	京丹後市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業保育料徴収条例の一部改正について
R1. 12. 2	12月定例会	93	京丹後市中中学生海外派遣事業参加費補助金交付要綱の制定について
R2. 1. 6	1月定例会	1	令和2年度全国学力・学習状況調査の実施について
		報告1号	陳情に関わる事情説明の許可申請書
R2. 2. 4	2月定例会	2	令和2年度「指導の重点」について
		3	令和元年度京都府文化を未来に伝える次世代育み事業 和太鼓エンターテイメント『Tango"TAIKO Kids"』の開催に係る後援について
		4	小林久美子&松本晃コンサートの開催に係る後援について
R2. 2. 13	2月臨時会	5	教育委員会事務局職員の処分について
		報告2号	教育委員会事務局職員の処分について
R2. 2. 18	2月臨時会	6	令和2年度教育委員会関係予算について
		7	京丹後市放課後児童健全育成事業実施条例の一部改正について
R2. 3. 2	3月定例会	8	令和2年度京丹後市立学校教職員の管理職人事異動内申について
		9	京丹後市総合型地域スポーツクラブ活動補助金交付要綱の一部を改正する告示の一部改正について
		10	京丹後市社会教育関係団体補助金交付要綱の一部改正について
		11	京丹後市児童合唱団補助金交付要綱の一部改正について
		12	京丹後市小町ろまん短歌大会開催事業補助金交付要綱の一部改正について
		13	京丹後市体育協会運営補助金交付要綱の一部改正について
		14	京丹後市スポーツ少年団補助金交付要綱の一部改正について
		15	京丹後市指定文化財の指定に係る諮問について
報告3号	財産の取得について《峰山途中ヶ丘公園陸上競技場競技備品購入（陸上競技用機器・器具）》		
R2. 3. 11	3月臨時会	16	令和2年度京丹後市立学校教職員の一般職人事異動内申について
		17	京丹後市教育委員会事務委任規則の一部改正について
		18	京丹後市社会教育指導員規則の一部改正について
		19	京丹後市指導主事の任命等に関する規則の一部改正について
		20	京丹後市教育委員会事務局組織規則の一部改正について
R2. 3. 23	3月臨時会	21	令和2年度京丹後市教育委員会事務局職員の人事異動について
		22	京丹後市スポーツ推進委員の委嘱について
		23	京丹後市社会教育委員の委嘱について
		24	京丹後市子どもの読書活動推進計画第三次推進計画の策定について

年月日	会議名	議案番号	議 案 件 名
R2. 3. 23	3月臨時会	25	京丹後市学校運営協議会規則の制定について
		26	京丹後市一時預かり事業実施要綱の一部改正について
		27	京丹後市臨時休園等に伴う保育料等の特例に関する規則の制定について

## 2. 教育委員会委員の主な活動

(1)管内視察実施状況 5回(しんざん小学校、網野南小学校、旧三津・旧溝谷小学校、教育支援センター「麦わら」、大宮第一小学校)

所管施設を訪問し、各施設の参観や職員と懇談の中で、教育委員会の施策が十分反映されているか、今課題となっている事項等状況把握に努めました。

(2)管外視察実施状況 1回

- ・茨木市教育委員会(学力向上の取組みと現状について)
- ・社会見学(京都国立博物館文化財保存修理所 (株)光影堂の修理所)

(3)教育委員協議会開催状況 5回

京丹後市文化芸術振興条例の制定の経過について・公民館と地域コミュニティのあり方について  
 学校給食施設整備調査業務報告について  
 丹後地域公民館、丹後図書室の改修計画について  
 京丹後市教育振興計画の見直しについて  
 令和元年度全国学力・学習状況調査結果について

(4)総合教育会議 1回

京丹後市教育振興計画の見直し及び京丹後市のいじめの現状について市長と協議・意見交換を行いました。

(5)各種研修会・視察の参加 6回

京都府教育委員会連合会等が主催する研修会等にも積極的に参加し、教育行政の諸課題について情報提供を受けました。

月	月 日	件 名	場 所
4月	31. 4. 5	市内保育所入所・進級式	市内各保育所
	31. 4. 5	教育委員会4月定例会	大宮庁舎
	31. 4. 5	第1回教育委員協議会	大宮庁舎
	31. 4. 8	市内こども園入園・進級式	市内各認定こども園
	31. 4. 8	丹後小学校開校式	京丹後市立丹後小学校
	31. 4. 9	市内小学校入学式	市内各小学校
	31. 4. 9	市内中学校入学式	市内各中学校
	31. 4. 16	平成30年度中学生海外派遣事業報告会	アグリセンター大宮
	31. 4. 17	平成31年度第1回丹後教科用図書採択地区協議会	京都府宮津総合庁舎
	31. 4. 17	第1回京丹後市立校(園)長・保育所長会議(紹介・あいさつ)	大宮庁舎
5月	1. 5. 7	教育委員会5月定例会	大宮庁舎
	1. 5. 7	第2回教育委員協議会	大宮庁舎
	1. 5. 25ほか	市内小学校運動会	市内各小学校
	1. 5. 20	丹後地方教育委員会連合会定期総会	宮津市福祉・教育総合プラザ
	1. 5. 28	教育委員会5月臨時会	大宮庁舎
	1. 5. 28	第3回教育委員協議会	大宮庁舎
	1. 5. 29	京丹後市チャレンジデー2019	市内全域
	1. 5. 31	京都府市町村教育委員会連合会定期総会・研修会 演題『新学習指導要領について』 講師 京都府教育庁 指導部長 山口隆範氏	京都府総合教育センター
6月	1. 6. 5	教育委員会6月定例会	大宮庁舎
	1. 6. 5	第1回管内視察研修	しんざん小学校
	1. 6. 8	市内中学校合唱祭	市内各中学校
	1. 6. 12	京丹後市小学校陸上運動記録会	峰山途中ヶ丘公園陸上競技場



月	月 日	件 名	場 所
6月	1. 6. 20	令和元年度京丹後市小中一貫教育授業研究会	大宮南小学校
	1. 6. 28	丹後地方教育委員会連合会教育委員等研修会 演題『コミュニケーション能力の素地を養う英語活動の工夫』 ～英語教育改革を見据えた教員の英語力・指導力の向上～ 講師 京田辺市立田辺小学校 教諭 尾崎 周平	京都府宮津総合庁舎
7月	1. 7. 2	教育委員会 7月定例会	大宮庁舎
	1. 7. 2	第2回管内視察研修	網野南小学校
	1. 7. 8	教育委員任命通知書交付式（野木 三司委員）	京丹後市役所
	1. 7. 24	教育委員会 7月臨時会	大宮庁舎
	1. 7. 24	令和元年度第2回丹後教科用図書採択地区協議会	京都府宮津総合庁舎
	1. 7. 26	令和元年度第3回丹後教科用図書採択地区協議会	京都府宮津総合庁舎
8月	1. 8. 2	教育委員会 8月定例会	大宮庁舎
	1. 8. 2	第3回管内視察研修	旧三津・旧溝谷小学校
	1. 8. 2	第4回教育委員協議会	大宮庁舎
	1. 8. 6	令和元年度第4回丹後教科用図書採択地区協議会	京都府宮津総合庁舎
	1. 8. 20	教育委員会 8月臨時会	大宮庁舎
	1. 8. 21	第54回人権教育研究京丹後市大会 演題『つながることで 見えてきたもの』 講師 三重県松阪市立第二小学校 教諭 世古口 静香氏	京都府丹後文化会館
	1. 8. 27	教育委員会 8月臨時会	大宮庁舎
9月	1. 9. 1	第15回京丹後市総合体育大会	大宮中学校グラウンドほか
	1. 9. 3	教育委員会 9月定例会	大宮庁舎
	1. 9. 6	京丹後文化のまちづくり実行委員会 演題 感動すること・育つこと 講師 永野むつみさん	アグリセンター大宮
	1. 9. 7	市内中学校体育祭	市内各中学校
	1. 9. 28ほか	運動会（各保育所・こども園）	市立保育所・こども園
10月	1. 10. 2	教育委員会 10月定例会	大宮庁舎
	1. 10. 2	第4回管内視察研修	教育支援センター「麦わら」
	1. 10. 2	第5回教育委員協議会	大宮庁舎
	1. 10. 10	第1回管外視察研修	大阪府茨木市ほか
	1. 10. 11	近畿市町村教育委員会研修会 講演『新学習指導要領のめざすもの「資質・能力の育成」とは』 講師 教授 藤井 千春（早稲田大学教育・総合科学学術院教育学部）	滋賀県野洲市 野洲文化ホール
	1. 10. 19	京丹後市小学校駅伝競走大会	丹後王国「食のみやこ」
	1. 10. 19	京丹後市青少年健全育成講演会 演題『本から伝える子どもたちの未来』 講師 小説家 瀬尾まいこ氏	アグリセンター大宮
11月	1. 11. 1	京都府内市町（組合）教育委員会研修会 『これからの京都府の義務教育の在り方について』意見交換会	ホテルルビノ京都堀川
	1. 11. 3	京丹後市市制15周年記念式典	京都府丹後文化会館
	1. 11. 3ほか	市内小学校学習発表会	市内各小学校
	1. 11. 6	教育委員会 11月定例会	大宮庁舎
	1. 11. 6	第1回総合教育会議	大宮庁舎
	1. 11. 14	教育委員会 11月臨時会	大宮庁舎

月	月 日	件 名	場 所
11月	1. 11. 20	令和元年度京丹後市教育フォーラム テーマ『こども園・保育所・小中学校の連携による 小中一貫教育』	京丹後市立丹後小学校
	1. 11. 26	丹後地方教育委員会連合会視察研修 研修テーマ『コミュニケーション能力の素地を養う 英語活動の工夫』ほか	京田辺市立田辺小学校ほか
12月	1. 12. 2	教育委員会12月定例会	大宮庁舎
	1. 12. 2	第5回管内視察研修	大宮第一小学校
1月	2. 1. 4	新年賀詞交換会	峰山総合福祉センター
	2. 1. 6	教育委員会1月定例会	大宮庁舎
	2. 1. 15	第30回丹後町少年少女意見発表会	京丹後市立丹後小学校
2月	2. 2. 4	教育委員会2月定例会	大宮庁舎
	2. 2. 13	教育委員会2月臨時会	大宮庁舎
	2. 2. 18	教育委員会2月臨時会	大宮庁舎
3月	2. 3. 2	教育委員会3月定例会	大宮庁舎
	2. 3. 3	新型コロナウイルス感染症対策に係る臨時休業（3/24まで）	各小中学校
	2. 3. 11	教育委員会3月臨時会	大宮庁舎
	2. 3. 13	京丹後市立中学校卒業式（規模縮小）	市内各中学校
	2. 3. 15	京丹後市成人式（延期）	京都府丹後文化会館
	2. 3. 23	京丹後市立小学校卒業式（規模縮小）	市内各小学校
	2. 3. 23	教育委員会3月臨時会	大宮庁舎
	2. 3. 24	京丹後市立認定こども園卒園式（規模縮小）	市立各認定こども園
2. 3. 28	京丹後市立保育所修了式（規模縮小）	市立各保育所	